

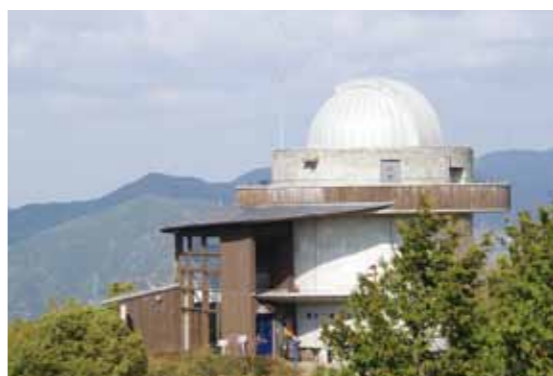
# 今夜、星を見に行こうよ

## 八代に輝く★

### さかもと八竜天文台



今年、新型コロナウイルス感染症の影響により帰省や旅行を控え、休日を八代で過ごす人も多いと思います。今回は、意外と知られていない!?夏の星空観賞や天体観測が体験できる「さかもと八竜天文台」の魅力を紹介しましょう。「望遠鏡を持ってない」「星に興味がない」そんな人でも、今年はぜひ家族や友人、恋人と八代の星空を見ながら「まんてん」な休日を過ごしてみませんか。



▶標高約500mの八竜山の山頂付近に位置するさかもと八竜天文台。旧坂本村の森林体験交流センターとして開館し、今年で23年目。

今年、天文現象の当たり年とも言われ、20年ぶりに木星と土星が大接近します。肉眼でも観測できる天文現象を豊富に見ることができます。

#### 《主な天文現象》

観察時期	現象
7月～9月	環のある土星・木星の観察好期
8月12日頃	ペルセウス座流星群の極大
10月	火星準大接近
12月14日頃	ふたご座流星群の極大
12月21日頃	土星・木星大接近

## 日本最大級

さかもと八竜天文台最大の魅力は、日本で初めて導入された口径30cmのEDレンズを使用した大口屈折式天体望遠鏡です。望遠鏡のぞくと、月の模様まですっきりとした像を見ることができ、望遠鏡の接眼レンズに直接スマートフォンを当てて撮影することもできます。



▲スマートフォンで撮影した月の画像



その他にも、反射式天体望遠鏡や手作りの対空双眼鏡も完備されており、小さな星から惑星までさまざまな天体観測が楽しめます。

## 日本一のプラネタリウム!?

廃校になった小学校に保管されていたプラネタリウム装置を改良した、自称「日本一小さいプラネタリウム」があります。至近距離で投影される星空の下に寝転ぶと、まるで本物の星空の中にいるような体験ができ、カップルや家族連れにピッタリ。

さらに今年、天の川の星を一粒一粒鮮明に映し出すデジタルプラネタリウム「メガスター」を導入。学校などに赴く出前講座などでも大きな星空を堪能できます。



## 見えるのは星だけじゃない

観測室ドームの外周に作られたテラスからは、八代平野を見渡せます。また、天草諸島、有明海を挟んで島原半島、雲仙普賢岳、天候が良ければ、長崎半島から阿蘇山まで楽しむことができます。



夜にはライトアップされた熊本城の天守閣も見えるすばらしい夜景を楽しめます。



▶テラスから見える市内の夜景

突撃インタビュー

さかもと八竜天文台のココがオススメ

妻の趣味だったカメラに自身も興味を持ち、一年ほど前から家族や写真仲間と頻りに訪れるようになったという上村さんに聞きました。



インタビュー

学校や教科書では学べない“本物の天体観測”を体験できるのが良いですね。子どもたちはプラネタリウムがお気に入りです。夜もきれいでスマートフォンでも十分良い写真が撮れるので気軽に楽しめます。

上村 健一さん  
美穂さん  
結音(ゆいと)くん  
愛香音(あかね)さん  
(鏡町)

初めて行く人に向けてのメッセージ

天文台までの道のりは険しいですが、坂道を越えた先に待っている星空は最高です。

考古学好きで博物館学芸員の資格を持ち、落語研究会で培われたユーモラスな解説のとりこになる人が続出の稲葉台長に聞きました。



インタビュー

通常、大型の天体望遠鏡は星を捉えるのに時間がかかり観察できるのは1日1〜2個程度ですが、ここの望遠鏡は高性能なので、いくつも観察できるのが醍醐味です。また、貸出用の双眼鏡はすべて2倍以上の高品質双眼鏡なので、双眼鏡で観望会ができるのは珍しいと思いますよ。

稲葉 洋一さん  
(さかもと八竜天文台 台長)

初めて行く人に向けてのメッセージ

星の基礎知識から銀河の話まで職員が丁寧に解説します。何でも答えますのでたくさん質問してください。

天文現象をみんなで楽しもう

7月・8月のイベント情報

(費用は入館料のみ)

7月

七夕観望会 ※雨天・曇天中止

4日(土)〜6日(月)

午後1時〜10時

七夕の物語に登場する織姫星や彦星、カササギの橋を観察。  
短冊飾りも設置予定。



夏休み天体観望会 ※火曜日は休館

22日(水)〜8月31日(月) 午後1時〜10時

昼：太陽や一等星レグルスなどの観察  
夜：木星・土星、夏の大三角などを観察

8月

ペルセウス座流星群観望会

※雨天・曇天中止

12日(水) 午後9時〜午前0時

(極大は午後10時ごろのため特別開館)



旧暦七夕観望会

※雨天・曇天中止 ※25日(火)は休館日

22日(土)〜26日(水) 午後7時30分〜10時

\* イベントの詳細は「さかもと八竜天文台」のホームページをチェック!

楽しさ2倍★

さかもと八竜天文台+α

一日中楽しめる空間づくり



天文台のある八竜山自然公園には、キッチンや風呂トイレが完備されたロッジやコテージの宿泊施設があります。昼間はプラネタリウムや広大な景色、バーベキューを楽しみ、夜間は天体観測や夜景を満喫できます。

お土産のラインアップも豊富

熊本県内専用の星座早見盤(50円)やオリジナルのハンドメイドアクセサリー(300円)など、記念になるお土産がたくさんあります。



さかもと八竜天文台 施設案内

- 住所 坂本町中谷は335-2
- 開館時間 午後1時〜10時
- 定休日 毎週火曜日・水曜日 ※夏休み期間：毎週火曜日
- 入館料 310円(大人)、150円(学生)、無料(未就学児)
- 交通アクセス 車/八代IC、八代南ICから約40分
- 駐車場 (無料) 自家用車15台、中型バス2台
- 問合せ 45-3453

さかもと八竜天文台HP

